

心の輪21R



『**小さなこと**』という資料を通して、
『**習慣づけることの大切さ**』について考えました！



些細なことでも、誰かのために続けるということがとても難しく、でも、大事だということが分かりました。私も、自分が自信を持って誇れることをつくりたいし、誰かのためになることを、これからやっていきたいです。

自分がした少しの良いことが他人に気付かれなくても、ずっとやり続けることで、自分も他人も嫌な気持ちにならないことが分かった。ほんの数秒でも、スリッパを揃えたり、ゴミを捨てたりしようと思った。

僕も、何か簡単にできそうな良いことをやっていきたいと思った。嫌だと思ふことはあるだろうけど、それを習慣にすることによって、周りも笑顔になり、明るくなると思う。

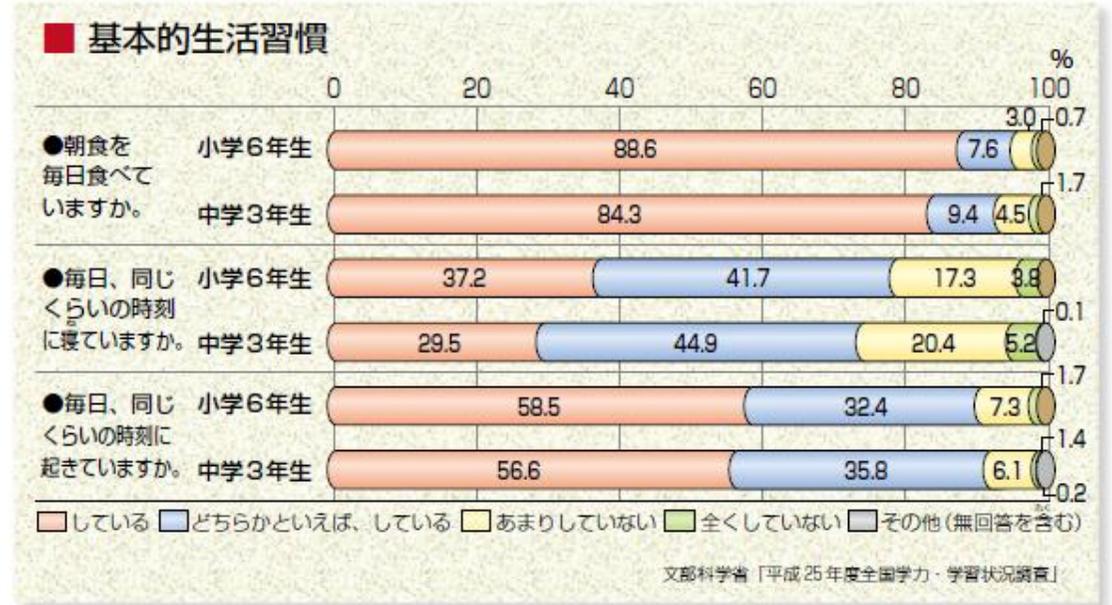
今日は「小さなこと」についてしました。どんなに小さなことでも、ずっと続けることは難しいです。急いでいる時や体調の悪い時などは、「面倒くさいな」となることもあります。僕は、この筆者と同じように、トイレのスリッパや、玄関の靴などでも揃えるようにしていきたいです。

自分にとってできる小さなことは、家の人の手伝いをもっとすることです。今まで以上にやり、家の人に休んでもらいたいです。私も「最後までやろう」と決めたことを、しっかりやり切りたいです。

小さなことでも、ずっと続けていけば誰かのためになるのなら、大切なことだと思いました。私も何かできることを、小さくでもいいから探してみたいと思います。

今の自分にできることを見つけ、一つでも誇れるものをつくっていききたいです。ただし、自分だけが得をするようなものだけではなく、他人のためになるようなことをしていきたいと思います。

自分で生活をコントロールする



これまで、自分の生活習慣は
主に家族や学校、周囲の大人たちに支えられてきた。
中学生になって、部活動や習い事、
勉強の時間も増え、趣味に費やす時間も必要になって
一日の時間が足りないと思うことも多い。
これからの人生、自分で自分の生活をコントロールするためには
どうしていけばよいだろう。

文部科学省資料
『心のノート』P.12より引用

今日の授業で、私は、人に見えないことでも続けていくことの「大変さ」と「大切さ」が分かりました。また、どんなことをしていけばいいかは分からないけど、日々の中で見つけていけたらなと思いました。

人に見られていなくても、人の役に立とうとしている筆者はすごいと思います。見られていないと褒められることもないのに、自分から揃えに行くのは、すごいと思いました。僕も人に見られていなくても、人の役に立とうと思いました。

この授業で、小さいことでもやり続けて人のためになろうと思うのは良いことだと思いました。私もこれからは、靴を揃えたり、他人に見られていないところでも人の役に立つようなことをしたいです。